令和８年度　上越市立名立中学校　グランドデザイン

【学習指導要領】
生きる力を育む
・知識及び技能の習得、思考力、判断力、表現力等の育成、学びに向かう力、人間性等の涵養
・豊かな心や創造性の涵養を目指した教育の充実
・教育課程の実施に必要な人的又は物的な体制の確保と改善

【上越市学校教育目標】
ふるさとを愛し、自立と共生ができる子どもを育てる
・子どもが主体的に学ぶ授業づくり
・すべての子どもを支える教育体制づくり

【名立中学校区の目指す子ども像】
～９年間を通して目指す子ども像～
・自信をもち、伸びていく子ども
・ふるさと名立に誇りをもつ子ども

【目指す学校像】
・生徒が安心して登校でき、満足して下校できる学校
・保護者や地域が安心して子どもを任せ、協力・支援したくなる学校
・教職員がやり甲斐をもち、自分を高められる学校

目指す将来の姿　人との関わりを楽しみ幸せを実感しながら人生を切り拓く

教育目標『自律　尊重　創造』

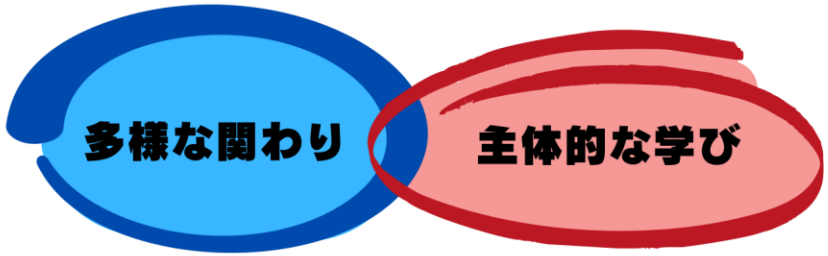
目指す生徒像
・自分で考え、判断し、決定し、行動する生徒
・違いを理解し、自他を尊重する生徒
・豊かな発想で、新たな価値を創造する生徒

【生徒の実態】
・素直であり学校や社会のルールを守って生活している。
・授業や諸活動に他と協力し前向きに取り組んでいる。
・幼少期からの人間関係が固定されている。
・自ら学ぶ態度や規律ある生活習慣に課題がある。

【地域の願い】
・名立を愛し、名立を語り、名立を想い続ける子どもたちに育ってほしい。(名立の子どもを守り育む会)

目指す教師像
・進んで学び、専門性や指導力を高めようとする教職員
・人権意識を磨き、同僚性を高める教職員(集団)
・個々のもつ強みを生かし、創造性を発揮する教職員

主な実践事項
＜教職員一人一人の資質向上と質の高い教育活動＞
・研究推進体制の整備と実践事項の企画推進
・主体的かつ創造的な教育活動の企画・提案と協議
・各種研修会の自主的参加、外部指導者招聘による研修
・法令遵守・アレルギー等事故未然防止のための研修



	知	心	体
成果目標	①「授業がよく分かる」　80%以上 ②「家庭学習を毎日１時間以上している」　80%以上	①「自他の良さが分かり自他を大切にしている」　80%以上 ②「学級生活満足」（心理検査）　80%以上	①「新体力テストの結果ＡまたはＢ」　60%以上 ②「メディア時間と使い方をコントロールしている」　80%以上
主な実践事項	○生徒が夢中になる魅力ある授業づくり ・意欲的・主体的に取り組む授業の改善・工夫 （課題、問い、資料、ＩＣＴ、学習形態、個別最適化等） ・授業の基盤となるインクルーシブ教育の日常化 (板書、環境、学習内容提示、まとめ・振り返り等) ・教員の授業力向上に向けた校内外の各研修会の活用 ・各種テストに向けた準備と結果分析の活用 ○学習習慣の定着に向けた取組 ・「家庭学習の手引き」と「家庭学習計画表」を活用した学習指導・家庭学習支援 ○小中一貫の取組 ・合同職員研修	○自他理解を深め、よりよい生き方を追求する授業づくり ・「考え、議論する」道徳授業や人権教育授業の改善・工夫 (生徒による問い、多面的・多角的視点、納得解等) ・道徳授業のローテーション指導 ・人権教育、同和教育重点期間の設定 ○多様な他者と関わり合い学び合う体験活動 ・縦割班や外部指導者による地域貢献活動や体験活動 ・生徒会や学級における自治的・自発的な活動の支援 ・非認知能力検査の結果分析と具体的支援の実施 ○小中一貫の取組 ・「いじめ見逃しゼロスクール集会」 ・合同あいさつ運動	○体力と運動機能の向上に向けた取組 ・体育祭、遠足、生徒会行事における運動の推進 ・体力テストの結果分析と改善に向けた取組 ・体育授業導入時における準備運動等の継続 ○望ましい生活習慣の確立に向けた取組 ・外部指導者、養護教諭、栄養教諭による保健指導、食育指導 ・家庭と連携した意識啓発活動 ○SNSに関する正しい理解と使い方に向けた取組 ・各担当による継続的指導と家庭と連携した啓発活動 ○小中一貫の取組 ・生活習慣改善強調運動 ・様々な運動経験の蓄積

宝田小・名立中学校学校運営協議会
・学校運営基本方針の承認　・協議　・企画推進　・教育活動への参画　・学校評価

＜連携・協力・支援＞　宝田小学校　宝田小・名立中学校後援会　名立中学校ＰＴＡ　名立の子どもを守り育む会(青少年育成会議)　まちづくり未来ネット・名立